

# 平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: オリンピック・パラリンピック課

担当名: 総務・企画担当

内線: 2885

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B22	東京オリンピック・パラリンピック推進事業費			一般会計	総務費	県民費	県民活動推進費	東京オリンピック・パラリンピック推進事業費	
事業期間	平成26年度～平成32年度	根拠法令	なし				宣言項目	11 オリンピック・パラリンピックなどを契機とした地域の活性化	
							分野施策	061350 スポーツの振興	
1 事業の概要	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の成功に向け、会場自治体として、本県における開催準備を進める。 (1) 東京オリンピック・パラリンピック推進事業管理運営費 △5,695千円 経費の節減及び彩の国だより特集ページの契約差金が生じたこと等による減額			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 東京オリンピック・パラリンピック推進事業管理運営費 18,207千円 (当初 23,902千円) 東京オリンピック・パラリンピックの推進に係る業務 庁内推進会議・幹事会等の開催運営、ウェブサイト運用業務等 イ 2020オリンピック・パラリンピック/ラグビーワールドカップ2019埼玉県推進委員会事業費 212,589千円 ①気運醸成事業: カウントダウンイベント、競技体験、各種広報、聖火リレー関連 107,759千円 ②おもてなし事業: ボランティア確保・育成、大会開催中イベントの基本設計、環境美化、多言語対応 68,921千円 ③キャンプ誘致・宿泊対策事業: 各国オリンピック委員会等へのPR、交流事業、宿泊対策 32,517千円 ④推進委員会運営費: 会議費、事務局費 3,392千円 (2) 事業計画 関係機関等との連絡・調整 (随時) 大会開催気運の醸成 (通年) 都市ボランティアの募集 (平成30年度) 事前トレーニングキャンプの誘致 (通年) (3) 事業効果 オリンピック4競技 (バスケットボール、サッカー、ゴルフ、射撃)、パラリンピック1競技 (射撃)の会場を抱える県として、オール埼玉で準備、受入体制を整えることで、東京大会の成功とレガシーの創出につなげていく。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 大会組織委員会・東京都への協力 競技開催会場の管理者等との調整 推進委員会委員等との連携 (5) 補正予算の概要 ア 東京オリンピック・パラリンピック推進事業管理運営費 経費の節減及び彩の国だより特集ページの契約差金が生じたこと等による減額 △5,695千円					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×24人=228,000千円									
				財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額
予算額	諸 収 入								
決定額	△5,695	△340						△5,355	230,796
現計額	236,491	342						236,149	